

1. 経緯

- 2024年10月のユネスコの公募開始を受けて、日本ユネスコ国内委員会にて国内公募を行った結果、福井県越前市（クラフト＆フォークアート分野）及び香川県高松市（音楽分野）の2都市から応募があった。
- 日本ユネスコ国内委員会（※）による審査の結果、日本ユネスコ国内委員会の承認の上、越前市及び高松市からユネスコへ申請することとなった。

（※）我が国からユネスコへ推薦する候補案件の選定のため、日本ユネスコ国内委員会文化・コミュニケーション小委員会の下に設置された「ユネスコ創造都市ネットワーク新規加盟申請に係る選考ワーキング・グループ」にて審査。

2. 各都市の申請の概要

<越前市>

- 8分野のうち「クラフト＆フォークアート」分野で申請。
- 有名な文学作品や絵画に使われてきた「越前和紙」をはじめ、「越前打刃物」、「越前簾笥」など、歴史的に培われた多様な伝統工芸品が現在も息づいている。
- 主要な産業であり、最大の特徴である伝統工芸を活かしながら、文化のもつ創造力により、少子化や人口流出等の課題を解決し、コミュニティを強化。
- 加盟後は、加盟都市と交流し、工芸や伝統芸能に関する国際的な発表や研究の機会を増加させ、後継者の養成や新規分野への進出を可能にする。

(越前市の伝統工芸)



(千年未来工藝祭の風景)



<高松市>

- 8分野のうち「音楽」分野で申請。
- 美しい瀬戸内海の風景及び商店街の街並みを生かし、年間を通してまちなかで多様なジャンルの音楽イベントを開催。2006年から4年ごとに「高松国際ピアノコンクール」、2010年から3年ごとに「瀬戸内国際芸術祭」も実施。
- まちなかでの多様な音楽イベントや教育を通して、全世代が心豊かに暮らせるまちを実現。また、音楽を通した他者との交流を図ることで、多様な価値観を共有する寛容性の高い社会を形成。
- 加盟後は、加盟都市と情報交換や共同企画を行うことで、国内外の音楽家と協働し、質の高い音楽教育や音楽鑑賞の機会を増加させる等、音楽を始めとした文化芸術によるまちづくりの更なる振興につなげる。

(第5回高松国際ピアノコンクール)



(高松ミュージックブルーフェス 2023)



3. これまでの経緯・今後の予定

2024年10月31日	ユネスコによる公募開始
2024年11月21日	国内公募開始
2024年12月27日	国内公募申請締切
2024年1月中旬～	国内選考
2024年2月下旬	国内選考結果の通知
	選定された各都市へ国内委員会の承認状の送付
2025年3月3日	各都市からユネスコ事務局へ申請書提出
2025年5月中旬以降	ユネスコによる加盟認定の結果公表（予定）

(参考) これまでの我が国からの加盟都市

国内の加盟都市は以下の11都市。

都市名	分野	加盟年
神戸市（兵庫県）	デザイン	2008
名古屋市（愛知県）	デザイン	2008
金沢市（石川県）	クラフト&フォークアート	2009
札幌市（北海道）	メディアアート	2013
鶴岡市（山形県）	食文化	2014
浜松市（静岡県）	音楽	2014
丹波篠山市（兵庫県） ささやま	クラフト&フォークアート	2015
山形市（山形県）	映画	2017
旭川市（北海道）	デザイン	2019
臼杵市（大分県）	食文化	2021
岡山市（岡山県）	文学	2023